

“人”と“まち”をつなぐ「広報紙」

# え び の

Public Relations



【特集】  
島内地下式横穴墓群の出土品  
国の重要文化財に指定 [P2～3]  
受けよう特定健診 [P4～5]

〈写真〉「田の神さあまつり」にて (P17)

2012  
May  
No.547

5



# 国の重要文化財に指定



発掘された代表的遺物

4月20日、文化審議会は、島内地下式横穴墓群の出土品1029点を、国の重要文化財に指定することを文部科学大臣に答申しました。

島内地下式横穴墓群は、えびの市大字島内字平松・字杉ノ原にあります。明治38年（1905年）に甲冑が出土して遺跡の存在が明らかになりました。

これまでに、市教育委員会の緊急調査や鹿児島大学による学術調査等により、地下式横穴墓130基、板石積石棺墓2基、横穴系板石積棺墓1基、馬埋葬土坑2基を確認しています。また、地中レーダー調査を行った結果、東西650メートル、南北350メートルの範囲に地下式横穴墓が分布していることが判明。その数は、1000基以上と推定されています。築造は古墳時代中期前半（5世紀前半）に始まり、中期後半が造営の最盛期で後期後半（6世紀前半）には、造営が終わっています。

横穴墓群と出土品は、5〜6世紀代の古墳時代、東南部九州に栄えた

地下式横穴墓群約120遺跡の代表的遺跡としてだけでなく植物質や木質、骨質、貝製品などの有機物も良好に遺存し、製作技術の研究に極めて重要な資料であるという学術的価値が認められました。

## 国指定の出土品

島内地下式横穴墓群では、副葬品は特定の墓に集中せず、少量ずつ副葬されているのが特徴です。重要文化財指定品目は、94基の墓と2基の馬埋葬土坑から出土した総数約1500点のうち、形状を保っているもの1029点です。

金属製品は、鉄製武器・武具が主体で、馬具、工具、装身具がわずかに含まれています。特に、短甲5点、冑3点、蛇行剣10点は、近畿以外の

地域では傑出した出土量を誇り、「象嵌龍文大刀」は全国でも3例目と大変貴重な出土品です。

いずれの地下式横穴墓も、玄室内部の空間は極めて高い湿度に保たれているため、通常の古墳では遺存しにくい骨鏃、貝釧など骨角貝製品が良好に存在しています。金属製品の遺存状態も極めて良好で、短甲の革製覆輪や短剣の鹿角製・木製装具なども遺存しています。

島内地下式横穴墓群出土品は、古墳時代の南九州の墓制、社会構造、武器・武具の製作技術を探るうえで、欠かせない資料であり、展示と保存に努め、広く公開し、活用していきます。

問 えびの市歴史民俗資料館  
☎ 35・3144

## ●重要文化財指定記念特別展

市歴史民俗資料館では、国の重要文化財指定の出土品についての特別展を開催します。

【開催期間】7月6日（金）～9月2日（日）

※開催準備のため、7月5日（木）まで常設展示室への入場ができません。従来の展示物は、企画展示室でご覧になれます。

## ●重要文化財記念シンポジウム

市教育委員会では、島内地下式横穴墓群出土品の重要文化財指定を記念して、シンポジウムを開催します。

【開催期間】8月5日（日）

【時間】午前10時～午後3時30分

【会場】文化センターホール

【入場料】無料

【パネラー】豊島直博氏（文化庁文化財部美術学芸課）、古谷毅氏（東京国立博物館学芸研究部列品管理課）、千賀久氏（葛城市歴史博物館長）、吉村和昭氏（奈良県橿原考古学研究所）、橋本達也氏（鹿児島大学総合研究博物館准教授）

問 市社会教育課 ☎ 35-2268



銀象嵌大刀の龍文（表）



銀象嵌大刀の龍文（裏）



短甲（よろい）5点と甲（かぶと）3点



## \* 特定健診のご案内 \*

### 【対象者】

国民健康保険に加入している40歳～74歳（75歳の誕生日前日まで）の人

### 【自己負担額】1,000円

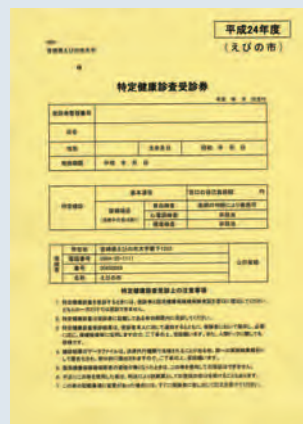
市県民税非課税世帯の人は無料です。

### 【受診期間】

平成24年6月1日～平成25年1月31日

### 【受診方法】

市役所から対象者に受診券（※右写真）や受診案内が届きます。届き次第、受診券と被保険者証を持って、指定する実施医療機関で受診してください。



### 【検査項目】

特定健康診査は、内臓脂肪の蓄積に起因する高血圧症、脂質異常症、糖尿病等の生活習慣病を早期にみつけるため、次の項目で実施します。


	検査等の目的	検査項目
問診・診察	生活習慣病の治療状況や生活習慣を知る	問診（服薬および喫煙歴、食事、運動、睡眠等生活習慣）
	自覚症状や他覚症状を診る	身体診察
検査の項目	内臓脂肪型の肥満かどうか	身長、体重、腹囲測定 BMI 体格指数（体重 kg ÷ 身長 m ÷ 身長 m）
	高血圧かどうか	血圧測定
	脂質異常かどうか	血液検査（中性脂肪、HDL コレステロール、LDL コレステロール）
	糖尿病かどうか	血液検査（空腹時血糖、ヘモグロビン A1c） 尿検査（尿糖）
	腎臓の機能の状態はどうか	尿検査（尿蛋白） 血液検査（クレアチニン、尿酸）
	肝臓の機能の状態はどうか	血液検査（GOT、GPT、γ-GTP）
	膀胱・尿路系に異常はないか	尿検査（尿潜血）

※生活習慣病等で現在治療中の人も特定健診を受診できます。

市健康保険課市民健康係

☎ 35 - 1111 内線 275・278





いしざわ循環器内科  
石澤宗純院長

**健康だと思っている時こそ健診を**

健診を受けることによって、自覚症状の現れにくい生活習慣病を、早期に把握することができます。心筋梗塞や脳梗塞は「ある日突然」「運悪く…」起こってしまったと考えがちですが、実際は10年以上かけて、少しずつ動脈硬化が進んだ結果として起こります。この間に自覚症状はほとんどありません。自覚症状に代わって自分の状態を教えてくれるのが「健診」です。自分が健康だと思っている時こそ健診を受けるようにしましょう。

# 早期発見・早期改善 受けよう特定健診

皆さんは、特定健診を受診したことはありますか。日本人の生活習慣の変化などにより、近年、糖尿病や高血圧などの生活習慣病の有病者・予備群が増加しています。生活習慣病を原因とする死亡は、全体の約3分の1にのぼると推計されています。これらの生活習慣病は、一人ひとりがバランスのとれた食生活、適度な運動習慣を身につけることにより予防が可能です。

市では、糖尿病や高血圧などの異常を早い段階で発見し、生活習慣を改善することを目的とした特定健診を行っています。

えびの市の特定健診の受診率は、年々向上していますが、まだ、大半の人が受診をしていないのが現状です。必要性を理解していても「仕事が忙しい、健康だから必要がない」と避けていませんか。糖尿病や高血圧などの生活習慣病は、かなり進行していても自覚症状がほとんどありません。悪くなつてからでは、命の危険さえあります。

そうならないためにも受診が必要です。毎年1回の健診を受診することで、自分の体のことを知り、病気を早期に発見することができ、改善していくことができます。

健康で充実した生活を送るために、自分の体のことを知ることのできる特定健診をぜひ受診しましょう。

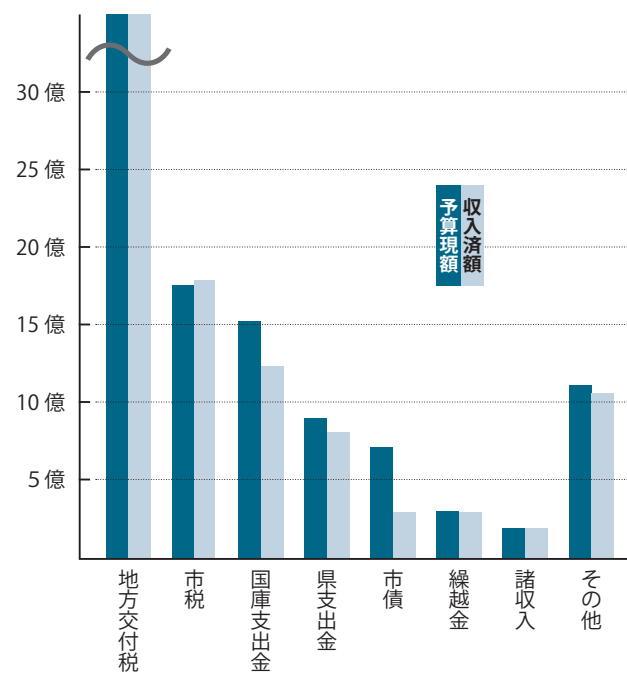


# えびの市の財政状況を お知らせします

えびの市の財政状況は、毎年5月と11月に公表しています。  
税金や国・県からの交付金などをどれくらい収入し、どのように使ったのか、  
平成24年3月31日現在の予算の収入と支出の状況について公表します。

## ◎一般会計歳入

	予算現額	収入済額	収入率
地方交付税	46億5,895万円	46億5,895万円	100.0%
市税	17億8,430万円	18億3,282万円	102.7%
国庫支出金	15億9,637万円	12億9,791万円	81.3%
県支出金	8億6,157万円	7億578万円	81.9%
市債	7億7,937万円	3億4,731万円	44.6%
繰越金	3億6,294万円	3億6,294万円	100.0%
諸収入	2億9,659万円	2億7,356万円	92.2%
その他	11億72万円	10億6,347万円	96.6%
合計	114億4,081万円	105億4,274万円	92.2%



### 用語説明

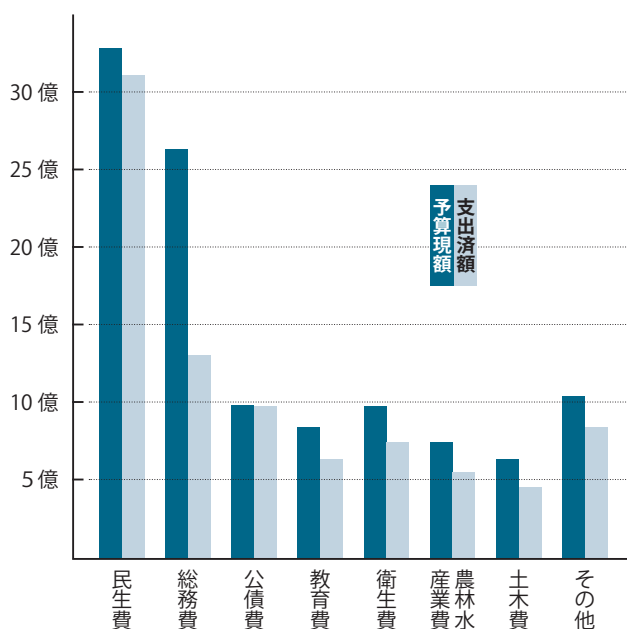
- 【地方交付税】地方公共団体が等しくその行うべき事務を遂行できるように、一定の基準により国から交付されるお金
- 【市税】市民の皆さんに納めていただいた市民税や固定資産税などの税金
- 【国庫支出金】国から市に支出される補助金や委託金など
- 【県支出金】県から市に支出される補助金や委託金など
- 【市債】市がさまざまな事業を行う時、長期に渡って借りるお金
- 【繰越金】前年度から繰り越されたお金
- 【諸収入】市の預金利子や各種貸付金の元利収入
- 【その他】財産収入や使用料および手数料、寄附金、国からの各種交付金など

## 歳入

平成24年3月31日現在の収入の状況は、予算総額114億4,080万8,056円（うち平成22年度からの繰越額1億2,422万8,056円）に対して、収入済額105億4,273万5,068円で、収入率92.2%です。収入のうち最も多いのは、地方交付税で、次に市税、国庫支出金、県支出金などとなっています。市債等の収入率の低いものは、5月末までに収入の見込みとなっています。

## ◎一般会計歳出

	予算現額	支出済額	支出率
民生費	35億8,194万円	32億3,089万円	90.2%
総務費	26億5,694万円	13億9,917万円	52.7%
公債費	9億8,904万円	9億4,150万円	95.2%
教育費	8億829万円	6億8,609万円	84.9%
衛生費	9億8,573万円	7億7,556万円	78.7%
農林水産業費	7億5,666万円	5億3,931万円	71.3%
土木費	6億4,452万円	4億2,222万円	65.5%
その他	10億1,769万円	8億9,572万円	88.0%
合計	114億4,081万円	88億9,046万円	77.7%



### 用語説明

- 【民生費】子どもや高齢者、体の不自由な方のために使われる経費
- 【総務費】行政運営のために使われる経費
- 【公債費】えびの市の借入金の返済のために使われる経費
- 【教育費】学校、公民館、体育施設などの整備や、教育の振興のために使われる経費
- 【衛生費】ごみ、し尿の処理や、市民の皆さんの健康を守るために使われる経費
- 【農林水産業費】農業、畜産の振興のために使われる経費
- 【土木費】道路建設や公園の整備などに使われる経費
- 【その他】市議会の運営や、商工の振興、防災活動などに使われる経費

## 歳出

平成24年3月31日現在の支出の状況は、予算総額114億4,080万8,056円（うち平成22年度からの繰越額1億2,422万8,056円）に対して、支出済額88億9,045万2,881円で、支出率77.7%です。支出のうち最も多いのは、民生費で、次に総務費、公債費、衛生費となっています。支出率の低いものは、5月末までに支出の見込みとなっています。

## ◎特別会計の状況

【単位：千円】

会計名	歳入		歳出	
	予算額	収入済額	予算額	支出済額
国民健康保険特別会計	3,698,097	3,307,463	3,698,097	3,224,161
後期高齢者医療特別会計	579,422	574,391	579,422	571,714
介護保険特別会計	2,801,932	2,421,147	2,801,932	2,494,873
観光特別会計	46,158	39,252	46,158	44,322
合計	7,125,609	6,342,253	7,125,609	6,335,070

## ◎市債残高と一時借入金の状況

平成24年3月31日現在の市債（市が資金調達のために負担する債務であって、その返済が一会計年度を越えて行われるもの）の現在高は、次のとおりです。なお、平成23年度の一時借入金はありません。

【単位：千円】

区分	現在高
一般会計	6,937,594
水道事業会計	988,371
病院事業会計	40,266
一時借入金	0

## ◎住民負担の状況

平成24年3月31日現在の市民の負担は、次のとおりです。  
個人市民税の収入済額は、4億7,592万7,444円で、これを市民一人あたり（平成24年3月31日現在住民基本台帳人口21,814人）にすると、約2万1,817円となります。  
一世帯あたり（平成24年3月31日現在住民基本台帳世帯数10,035世帯）では、約4万7,426円となります。

市民一人あたり **21,817円**      一世帯あたり **47,426円**



■お問い合わせ先  
市財政課財政係  
☎ 35 - 1111（内線 381・382）

大雨や台風による洪水や土砂災害の季節になります  
**災害への事前準備を忘れずに**

■風水害(豪雨)時の屋内避難所

地区	避難場所	電話番号
飯野地区	飯野中学校体育館	33 - 0021
	飯野小学校体育館	33 - 0008
	大河平小学校体育館	33 - 0970
	高野畜産管理センター	
	えびの市民体育館	33 - 5322
	飯野駅前地区体育館	33 - 5035
	えびの市文化センター	35 - 2268
上江地区	飯野地区公民館	33 - 0030
	上江中学校体育館	33 - 0315
	上江小学校体育館	33 - 0133
加久藤地区	上江地区体育館	33 - 5799
	加久藤中学校体育館	35 - 1353
	加久藤小学校体育館	35 - 1351
	加久藤小学校尾八重野分校体育館	35 - 1995
	加久藤地区体育館	35 - 2290
真幸地区	えびの市国際交流センター	35 - 3211
	岡元小学校体育館	37 - 2240
	真幸地区体育館	37 - 0004
	旧真幸小学校西内野分校	
	真幸地区公民館	37 - 3221
	老人福祉センター	37 - 1329

■災害に備え、非常持出品の準備を

「非常持出品」は、災害発生時に持ち出すべきもの「第1次持出品」と、災害復旧までの数日間(最低3日分)に必要な「第2次持出品」に分類することができます。水道、電気、ガスなど全てのライフラインが止まった場合を想定して自分にあった重さのものを準備しましょう。

非常用持出品(例)

印鑑、現金、救急箱、預金通帳、懐中電灯、ライター、ろうそく、ナイフ、衣類、手袋、インスタントラーメン、ラジオ、食品など



これからの季節は、大雨や台風による洪水や土砂災害などが発生しやすくなります。風水害から身を守るため、大雨や台風など気象の変化に日頃から関心を持ち、事前に避難場所や避難経路を確認しましょう。

土砂災害に備えましょう

大雨が原因のけが崩れ、土石流、地すべり等の土砂災害は一瞬で人の命を奪うことがあります。土砂災害が発生する恐れがある場合は、いつ災害が起きるかかわりません。そのため、土砂災害情報にも注意を払ってください。

正確な情報を確認する

大雨や台風は、あらかじめ襲来時期や規模が気象情報などで予測できます。最新の気象情報をテレビやラジオ、インターネットなどで確認し、注意報や警報に注意を払ってください。

危険を感じたら自主避難

災害時の避難情報は3段階に分かれて発令されます。避難する際の準備を促す「避難準備情報」、避難を促す「避難勧告」、さらに状況が悪化し、避難すべき時期が切迫した場合の「避難指示」です。

区市総務課防災対策係

☎ 35-11111 (内線313)

えびの市心のふるさと寄付金寄付状況  
**温かいご支援ありがとうございます**

えびの市の「心のふるさと寄付金」について、平成23年度は、44人から合計434万9000円の寄付をいただきました。いただいた寄付金は、「えびの市心のふるさと基金」に積み立て、寄付者の意向に沿った事業に有効に活用させていただきます。皆さんの温かいご支援ありがとうございます。

事業別寄付件数と寄付金額

事業の種類	寄付件数	寄付金額
(1) 地域福祉の充実などに関する事業	16件	1,299,000円
(2) 自然環境の保全などに関する事業	2件	20,000円
(3) 伝統文化の保存などに関する事業	2件	550,000円
(4) その他市長が必要と認める事業	24件	2,480,000円
合計	44件	4,349,000円

えびの市心のふるさと基金積立状況

区分	平成23年度末残高	平成22年度末残高
積立金	12,839,290円	9,679,290円

基金からの平成23年度事業への繰入れ状況

- ◎関西えびの会発足事業 200,000円
- ◎地域支え合い事業 939,000円

寄付者一覧(敬称略・日付順)

氏名	住所	寄付金額	氏名	住所	寄付金額
竹下 幸男	大阪府八尾市	***	松永 基男	愛知県安城市	10,000
橋本 ノエ子	*****	50,000	匿名	岐阜県各務原市	***
大后 義雄	埼玉県さいたま市	***	相徳 憲一	千葉県柏市	***
富田 五郎	東京都足立区	20,000	吉村 真治	千葉県松戸市	50,000
匿名	神奈川県厚木市	***	吉村 幸子	千葉県松戸市	50,000
矢場 浩子	神奈川県川崎市	69,000	匿名	東京都江東区	***
松本 繁美	*****	***	匿名	広島県広島市	***
中神 啓四郎	千葉県流山市	***	富満 忠晴	愛知県愛知郡長久手町	200,000
小野 福男	愛知県名古屋	20,000	富満 洋子	愛知県愛知郡長久手町	40,000
黒江 穂積	東京都大田区	***	西井 龍一	宮崎県宮崎市	150,000
黒江 ミエ子	東京都大田区	***	岩本 一男	愛知県愛知郡長久手町	250,000
永崎 秀一郎	*****	10,000	岩本 恵子	愛知県愛知郡長久手町	50,000
山代 由美子	神奈川県横浜市	***	窪 森夫	千葉県千葉市	10,000
松岡 秀夫	東京都小平市	20,000	嶋名 國夫	愛知県安城市	30,000
堀迫 九十九	神奈川県三浦市	30,000	地村 修二	東京都多摩市	500,000
南 一郎	茨城県笠間市	200,000	匿名	宮崎県宮崎市	***
加世堂 孝始	大阪府堺市	10,000	宮崎えびの会 会長 永崎 収一	*****	50,000
水元 行雄	東京都府中市	***			

※公表については、了解をいただいた方のみ掲載しています。住所、寄付金額の「\*\*\*」は非公表です。



### えびの市企業倫理研修会 公共工事に対する信頼確保のために



グループ討論をする参加者

市では、4月23日、えびの市国際交流センターで企業倫理研修を行いました。研修会には、市発注工事の指名業者43業者51人が参加しました。

これは、公共工事における入札・契約制度の適正化を促進し、公共工事に対する市民の信頼確保と建設業等の健全な発展を図るため市の主催で行われたものです。

研修会では、企業における不祥事の例を示しながら、「なぜ不祥事が起きるのか」をグループ討議し、

その不祥事はどうのようにしたら防げるのか、など予防策を導き出す方法で、法令遵守や企業倫理の重要性について理解を深めました。研修会に参加した市内企業の経営者は、「研修会を通じ、法令遵守の大切さや企業倫理の重要性を再認識できました。今後の会社運営に生かしていきたい」と話していました。

☎ 35・1111  
(内線231)

### 外国人住民の住民票の作成準備が始まります 住民票記載内容の確認をお願いします



内容を確認の上、誤りがあれば市民課へ連絡ください

5月からは、外国人住民へ、順次、住民票に記載されることとなる内容が通知されます。内容を確認の上、誤りがあれば、市民課へ連絡ください。誤りがなければ、連絡の必要はありません。通知が届かない人は、市民課へお問い合わせください。

施行日直前の入国や引越などのため、「仮住民票」の作成等がされていない人は、施行日(7月9日)から14日以内に市民課に届出を行う必要があります。

☎ 35・1111  
(内線272)

【対応言語】日本語、英語、中国語、韓国語、スペイン語、ポルトガル語の6言語

【総務省コールセンター】  
☎ 0570・066・630  
☎ 03・6301・1337  
(IP電話、PHSからの通話の場合)

【対応言語】日本語、英語、中国語、韓国語、スペイン語、ポルトガル語の6言語

### フルカラーLED化でより見やすく、便利に 王子原運動公園のスコアボードを改修



点灯式後、スコアボードを利用して野球大会が行われました

王子原運動公園野球場のスコアボードがLEDに改修されました。この改修は、スコアボードの老朽化が進んでいたため行われたものです。従来のスコアボードは、手作業でスコアの入れ替えを行っていましたが、新しくなったスコアボードは、縦7・5メートル、横21・1メートル。フルカラーLEDの画面で表示され、省電力にも配慮しています。スコアの入れ替えはパソコン入力で行います。画面では、スコアや選手の

名前のほか、DVDに記録された映像や写真なども映し出すことができます。市では今後、野球やソフトボール大会などでの使用のほか、さまざまなイベントなどで王子原運動公園を活用していく予定です。スコアボードの点灯式は、4月8日、えびの市スポーツ少年団春季少年野球大会の開会式前に行われました。選手は、新しいスコアボードを背に、はつらつとプレーしていました。

☎ 35・2268  
☎ 35・2268

### 専用フリーダイヤルを開設 防災無線の放送内容を再確認できます



防災行政無線放送の内容を電話で確認できます

防災行政無線放送の内容を確認できる専用ダイヤルを開設しました。市では、防災行政無線放送設備を使い緊急時の連絡や火災・風水害での災害時の避難誘導、霧島演習場への立ち入りなどの情報を市民の皆さんにお知らせしています。

しかし、市民の皆さんから「放送の内容が聞き取りにくかった」などの相談が多数寄せられていました。そこで市では、防災行政無線放送の内容を再度確認できる専用電話を開設しました。

☎ 35・1111  
(内線313・316)

【専用フリーダイヤル】  
☎ 0120・23・4848

※えびの市内の固定電話または携帯電話から確認できます。

※つながらない場合は、少し時間を置いてからかけなおしてください。



# あの時、あの頃

あの時のえびの市を広報紙で振り返る

今月は、13年前の広報紙にタイムスリップ



グリーン博みやざき 99  
えびの市の日 (4月26日)

全国都市緑化フェアは、みどり豊かなまちづくりを目的として開催されているものです。第16回となった「みやざきフェア」は、「グリーン博みやざき」の愛称で、宮崎市の阿波岐原森林公園をメイン会場として行われました。3月27日から5月30日までのフェア期間中には、県内44市町村の日が設けられ、4月26日がえびの市の日でした。

会場中央に設置されたイベントステージでは、飯野麓地区の輪太鼓おどり、昌明寺地区の鷹踊りなどが披露されました。(平成11年5月掲載)



※このコーナーは、これまでの広報紙の記事を一部抜粋、修正して掲載しています

◎自公連だより

## がんばる！公民館

### 地区民のパワーで がんばる公民館

(上浦自治公民館)



昨年の産業文化祭で披露された「棒踊り」

※自公連・・・「自治公民館連絡協議会」の略称

上浦地区は、真幸地区の南部に位置します。現在は、114戸の集落です。地区のメイン通りは、桜並木があり、桜の季節には、花見が盛大に行われています。現在は、害虫などの影響で枯れてしまい1本も残っていませんが、桜並木復活に向けてがんばっています。地区には、和牛、乳牛の肥育農家が多くあります。市内で口蹄疫が発生した時には、

地区民一致団結して消毒等を行い、口蹄疫の侵入を防ぐことができました。

自治公民館活動は、美化活動として、空き缶・空きびん拾いを行っています。

昨年、伝統芸能である棒踊り、鎌踊りを壮年部、岡元小学校の児童で復活させました。毎年7月15日には、澤原八坂神社に踊りを奉納しますので、ぜひ見に来てください。女性部では、上浦地区ならではの加工品を作っています。現在は、毎月第2日曜日に行われる真幸あおぞら市に出品をしています。来年度完成予定の物産館への出品に向け、加工品づくりの研究もしています。

地区民のパワーで、地区の発展・活性化を目指していきたいと思えます。



上浦自治公民館長  
田口正英さん



## 環霧島探訪 かんきりしまたんぼうー その1

霧島山を囲む宮崎・鹿児島両県の5市2町で構成する環霧島会議では、圏域の活性化に取り組んでいます。そこで、「ジオパーク発掘調査隊」を終了し、今月から新たに「環霧島探訪」と題して、この地域で活躍している人や団体、イベントなどを構成市町の広報紙にシリーズで掲載していきます。

環霧島会議は、平成19年11月に設立されました。構成市町は、えびの市、小林市、高原町、都城市、鹿児島市、鹿兒

島県曾於市、霧島市、湧水町です。これまでの取り組みの中で、「霧島火山防災マップ」は、昨年の新燃岳噴火の際に、地域住民の安心・安全を確保する上で役立つことは、記憶に新しいところでは。今後も環境や観光、防災、教育、農林、広報の6つの専門部会で、さまざまな事業について協力し、地域活性化を図っていきます。

問 都城市経営戦略課  
☎ 23・2115

霧島火山防災マップ









### 行政と地域のパイプ役として 区長分区長に委嘱状を交付

4月24日、市文化センターで「平成24年度区長・分区長合同会議」が行われました。会議では、代表して井上義人さん（東川北区長）と長友司さん（東川北区中野分区長）に市長から委嘱状が交付されました。今年度、区長分区長に委嘱されたのは、区長65人、分区長430人です。会議では、地域づくりの事例発表やふらいど21助成事業の発表などが行われました。



### 多くのランナーでにぎわう 春の京町温泉郷を快走

4月22日、京町温泉郷で、第26回えびの京町温泉マラソン大会が行われました。大会には、市内外から過去最多の1828人が参加しました。大会は、真幸地区体育館前をスタート、ゴールとする3キロ、5キロ、10キロのコースで競技が行われました。都城市から親子で3キロの部に参加の清水亜紀子さんは「何度歩こうかと思いましたが、娘と励まし合いながら完走できました」と話していました。

### 田の神さあもお色直し 今年も五穀豊穡を願って

5月4日、未永地区で「田の神まつり」が行われました。未永地区では、五穀豊穡を願って毎年この日に行われています。まつりでは、地区内にある田の神さあの一周年の汚れを落とし、白や赤のペンキで化粧直しをしました。その後、田の神さあをトラクターの荷台に乗せ、五穀豊穡を願い、地区内をパレードしました。パレード終了後、地域の人は、田の神さあを囲み、親睦を深めていました。



### シカ皮製品の普及を目指して “シカ皮バック”を寄贈

3月17日、えびの市猟友会の3人が市長を訪問。シカ皮製のビジネスバッグを市に寄贈しました。これは、同会が普及促進をしているシカ皮製品を市内外でPRしてもらおうと贈られたものです。同会会長の和田一郎さんは「害獣として駆除したシカの皮を有効活用するために作り出した」、市長は、「えびの産のシカ皮製品の普及促進の宣伝をしていきます」と話していました。



### さわやかフェスタ in グリーンパーク 春のえびのを満喫

5月4日、5日、グリーンパークえびのを会場に「さわやかフェスタ in グリーンパークえびの」が行われました。会場には、2日間で、市内外から約1万8千人が来場しました。会場では、フリーマーケットや物産展、カヌー体験教室などが行われました。特に、カヌー体験教室では、時間帯によっては30分待ちと大盛況でした。高鍋町からの来場者は「家族で楽しむことができました」と話していました。



### 小・中学校教職員新任式 20人の先生がえびの市に

平成24年度小・中学校教職員新任式が4月12日、市文化センターで行われました。新任式には、今年度新たにえびの市の教職員になった20人（校長3人、教頭2人、教諭11人、養護教諭2人、事務職員2人）が参加しました。新任教職員を代表して若松三枝子校長（上江小）は「社会のニーズに応じた教育を行うえびの市で子どもたちのために、全力を尽くします」と誓いのことを述べました。



## 心の一首一句

ありますか、好きだと言える一冊が。

### おすすめの 一冊



海の石

大越桂 / 著  
(光文社)

野田首相が所信表明演説で引用した詩『花の冠』の作者による初の詩集です。常に死と向き合いながら生きてきた作者が、筆談を知り『言葉のコミュニケーション』を始めました。

海の底の石みたいだった作者が、やがて『言葉』という光を放つようになります。

心の自由を手にした仙台の詩人が紡ぐ『いのちの言葉』の詩集です。

BOOK CORNER

■推薦：市民図書館

### Editor's

◎編集後記

取材で、田の神まつりに行ってきました。カメラを構えていると、趣味でカメラをしている人に声をかけられました。話をしてみると、川南から写真を撮りに来られたそうです。カメラ歴は、なんと、40年の大ベテラン。県内で行われるイベントには写真をよく撮りに行かれるそうです。年配の人でしたが、とても元気で、私も負けてられないなと思いました。(川野)

#### ◎えびの市の人口

男性 / 9,944 人 (169 人)	転入 / 345 人
女性 / 11,165 人 (47 人)	転出 / 109 人
合計 / 21,109 人 (216 人)	出生 / 10 人
	死亡 / 30 人

#### ◎えびの市の世帯数

9,255 世帯 (251 世帯)

(平成 24 年 5 月 1 日現在)

#### 今月の 納税

軽自動車税 全期  
5 月 31 日までに納めましょう。

俳句

よく晴れて若葉風入る旧庁舎

岩切嗣子

晴れわたった空には春霞の韓国岳が、そして窓からは、樹齢数百年の大銀杏からの新緑の風。玄関口には、色とりどりの花が並び市民に対応する職員の明るい声：裏庭の堤を登ると川内川がゆったりと流れ、今日も穏やかに一日が始まります。飯野出張所をイメージして作句してみました。(自註)

短歌

未枯れ葉の風に吹かれて舞い散りぬ  
若葉萌え出で陽ざしに映ゆる

栗下区 細山田小夜子

黄葉が散り青葉若葉の目に沁みるようなはつ夏の彩となる。五月の光、風、雲、緑には清涼感があり、まさに季節の中で薫風が漂っている感じがする。作者は地に還る命と、生れ出する命の尊さを感性によって捉えている。

理屈ではない想像の世界。それが詩歌であり、すばらしい詠である。

(評) 竹下妙子

詩

桜の花

岡松区 田中孝江

雨にも負けず風にも負けず  
花は咲いて咲いて咲きつづけ  
人は心をときめかせながら  
待ちわびる日々を重ね  
ようやく満開  
日に映えて花も人も合わせいっばい  
の 危うさに何時散りはじめると  
散るときがくれば散るのよ  
まぼろしの花の声  
雨も降らないのに風も吹かないのに  
ちるちるちるちる  
花びらは みずからへの  
はなむけの褒め言葉を  
滝しぶきとなって浴びせながら散る  
ちるちるちるちる

#### あなたもつくってみませんか。

(短歌) 竹下妙子さん ☎ 0984 - 37 - 3056

(俳句) 松山良文さん ☎ 0984 - 33 - 4904

(詩) ポエム同好会 (市田寛幸さん) ☎ 0984 - 37 - 2528 まで



## いきいき!健康

Let's Lead A Healthy Life!

### 生活リズムをつくろう!

■藤嶋栄養士 (健康保険課)

私たちは、「夜暗くなったら寝る」、「朝、太陽の光を浴びて起きる」ことで体の生体リズムの調節を行い、体調を整えています。

しかし、睡眠不足や夜型の生活などで、この生体リズムがずれたり、崩れたりしている子どもが増えています。良質な睡眠、規則正しい睡眠は、脳が未完成な子どもにとって健やかに発達していくためにとても大切です。まずは、早く起こして、朝の太陽の光をあびさせることから始めてみませんか。

なかなか起きない子どもの場合は、起こす前にカーテンを開けるなど、徐々に部屋を明るくしていくのも効果的です。

子どもを早く寝かせるためには、次のようなことを心がけましょう。

#### ●昼寝は決まった時刻で行いましょう

昼寝が長くなると夜寝る時刻が遅くなってし

まいます。遅くとも午後3時頃を目安に起こすようにしましょう。

#### ●寝る直前の熱いお風呂は避けましょう

体温は、朝目が覚めると上がり始め、夕方になるにつれ徐々に下がります。私たちの体は、そうすることで、眠る準備をします。寝る直前に熱いお風呂に入ると、せっかく眠る準備のために下がりはじめた体温がまた上がってしまい、体は眠るというよりも、起きることに適した状態になってしまいます。寝る前の入浴は“ぬるめ”を心がけましょう。



## くらしのメモ

### 消費生活に関する身近な相談員

毎日の暮らしの中で、消費生活に関することで思わぬトラブルに巻き込まれたことはありませんか？

「くらしのアドバイザー」は、そんな皆さんの消費生活に関するトラブルなどを中立な立場から解決に向けてのお手伝いをしています。

相談内容によっては、直接助言を行い、相談内容が複雑なものについては、関係機関へ連絡を行っています。その連絡結果を相談者へ回答し、解決へ導きます。

現在えびの市内には、3人の「くらしのアドバイザー」がいます。消費生活に関することで困りの人は、お気軽にご相談ください。

今年度の暮らしのアドバイザーは右写真の3人です。よろしくお願いいたします。



小牟田由美さん、中堀ふじ子さん、向原紀子さん

「くらしのアドバイザー」に相談を希望する場合は、市民課・生活環境係までご連絡ください。お近くの「くらしのアドバイザー」を紹介します。

問市民課・生活環境係 ☎ 35-1111 (内線 286)



宝くじ文化公演  
「吉本バラエティーショー」

市社会教育課では、宝くじ文化公演事業を活用して「吉本バラエティーショー」を行います。大人気の漫才コンビ、宮川大助・花子さんをはじめ、5組の吉本興業の芸人が会場を笑いの渦へと引き込みます。市民の皆さんのたくさんの来場をお待ちしています。



【開催日】7月7日(土)  
【時間】開演：午後2時～(開場：午後1時30分～)  
【場所】えびの市文化センターホール  
【入場料】全席自由 前売り券一般2,000円(当日券2,500円)、高校生以下1,000円(当日券1,500円)  
※宝くじの助成により、特別料金になっています。  
※前売りで完売の場合、当日券の販売はありません。  
※未就学児の同伴・入場はご遠慮ください。  
【前売開始日】5月21日(月)～  
【チケット取り扱い】えびの市文化センター、えびの市歴史民俗資料館、西村楽器、美賞堂  
市文化センター  
☎ 35-2268



水俣病等措法に基づく給付の申請はお早めに

水俣病等措法に基づく給付申請の受け付けは、平成24年7月31日(火)までです。

かつて水俣湾や阿賀野川等の魚を食べ、手足にしびれなどの症状がある人、または、ご家族、ご友人、お知り合いの人がいましたら、熊本県、鹿児島県、新潟県の相談窓口にご相談のうえ、お早めに申請してください。

- 市 熊本県環境生活部水俣病保健課  
☎ 096-333-2306
- 市 鹿児島県環境林務部環境林務課  
☎ 099-286-2584
- 市 新潟県福祉保健部生活衛生課  
☎ 025-280-5204、5207

労働安全衛生法に基づく免許試験のご案内

本年度も宮崎大学農学部で、労働安全衛生法に基づく免許試験が実施されます。

試験日	試験の種類	受験申請書提出先
8月18日(土)	第一種衛生管理者、第二種衛生管理者、クレーン・デリック運転士〔クレーン限定〕、移動式クレーン運転士、一級ボイラー技士、二級ボイラー技士、ボイラー整備士	(社)宮崎労働基準協会 ☎ 0985-25-1853
	潜水士 発破技士	建設業労働災害防止協会宮崎県支部 ☎ 0985-20-8610
	林業架線作業主任者	林業・木材製造業労働災害防止協会宮崎県支部 ☎ 0985-24-7930

【受験申請書の受付期間】  
6月13日(水)～6月29日(金)(土・日を除く)

国際料理教室参加者募集

市国際交流センターでは、国際料理教室を実施します。市民の皆さんの多数の参加をお待ちしています。

【開催日】6月14日(木)  
【時間】午後7時30分～午後9時30分  
【対象者】えびの市在住の人  
【定員】20人(先着順)  
【受講料】1,000円(材料費込み)

【会場】市文化センター調理室  
【講師】サラ・ラチャンス(えびの市英語指導助手)  
【申込方法】午前8時30分～午後9時までに、市国際交流センターに電話で申し込みください。  
【申込期限】6月4日(月)  
市国際交流センター  
☎ 35-3211

パソコン教室参加者募集



市教育委員会では、文化センターと各地区公民館で「初

心者向けパソコン教室」を開催します。  
○飯野地区公民館  
【開催日】6月11日～7月2日の毎週月曜日(4回講座)  
【時間】午後2時～午後4時  
○上江地区公民館  
【開催日】6月13日～7月4日の毎週水曜日(4回講座)  
【時間】午後2時～午後4時  
○文化センター  
【開催日】6月14日～7月5日の毎週木曜日(4回講座)  
【時間】午後2時～午後4時  
○真幸地区公民館  
【開催日】6月15日～7月6日の毎週金曜日(4回講座)  
【時間】午後2時～午後4時  
【参加資格】えびの市内に在住の人で、各会場の講座に参加できる人  
【参加費】無料  
【講座内容】基本的なパソコンの操作、インターネット検索など  
【申込方法】市社会教育課に電話かファックスで申し込みください。  
【申込期限】6月4日(月)午後5時まで  
市社会教育課  
☎ 35-2268  
FAX35-2908

119 だより

出かける前は、必ず確認

5月に入り、少しずつ暖かい季節となってきました。暖房器具等を使う機会は少なくなりますが、外出の際は、台所など火元の確認を必ず行いましょう。また、行楽シーズンで、霧島連山への登山やハイキングを計画されている人がたくさんいると思いますが、近年、山での遭難事故等が相次いで発生しています。山を傷めることなく、事前準備をしっかりと行い、無理のない行動で登山を楽しみましょう。

【平成24年度全国統一防火標語】

「消すまでは 出ない行かない 離れない」

4月の活動状況 [えびの消防署管内]	火災	1件	年計	3件
	救急	68件	年計	279件

■えびの消防署 ☎ 33-6119

110 だより

盗難事件が多発しています

ここ数年えびの警察署管内では、侵入窃盗の被害件数が増えています。特に鍵をかけずに被害にあう「無施錠被害」が大幅に増加していますので、地域でも声をかけ合い鍵かけを習慣づけましょう。

- 外出時、就寝前の鍵かけを必ず確認してください。
- 風呂場やトイレなどの高窓も戸締りをしましょう。
- 合鍵を家の外に置かないようにしましょう。
- 防犯性の高い鍵に変更するなど、防犯対策に取り組みましょう。
- センサーライトも有効です。

4月の交通事故 発生状況	人身	3件	本年 4月末	34件
	物件	27件 <td>本年 4月末</td> <td>112件</td>	本年 4月末	112件

■えびの警察署 ☎ 33-0110



# ふるさと散歩

Furusato-sanpo

163

## 上江・熊野神社の懸仏



上江の熊野神社

上江の熊野神社に所蔵されていた「懸仏」のことをご存知でしょうか。

懸仏とは、神の依代よりしろとして作られた鏡に御正体みまうたとして神像や仏像などを取り付け、あるいは線刻などで表現し、信仰の対象としたものです。

懸仏は、神仏習合の信仰により生まれたとされ、鎌倉・室町時代に掛けて盛んに作られました。鏡を神社に奉納することは古くからあり、これが寺院でも行われるようになりました。平安時代には、懸仏の表面に神仏像を毛彫りする鏡像きやうぞうが始まっています。それが転化てんかして、銅、鉄で鏡板から像まで鋳出いっしゅした

り、円形の金属の薄板（四角やその他の形もある）を木板にかけ、これに鋳出の像を取り付けたりするものが作られました。まれに木板浮彫りするものがあります。

上江・熊野神社にも懸仏があったのですが、いつの頃から行方不明になっています。

しかし、上江・熊野神社の懸仏について、文化庁の文部技官・郷家忠臣ごうけただおみ氏が調査した資料が残されています。

それによると、懸仏は二枚あり、一枚は、「面径一三・〇センチ、鏡板厚さ〇・九センチ、金銅板金押出製、肩武左右獅嘴しかみ鎧座で、彩色を施し、外区円型

鉦留びよらめ、内区天蓋てんがい環珞やうらくを付けた阿弥陀あみだ、観音、薬師の各坐像ざぞうを配している。裏に墨書がある」とあります。もう一枚は、「面径一三・八センチ鏡板厚さ〇・九センチ、金銅板金押出製、肩部左右獅嘴鎧座彩色、中央に阿弥陀、右観音、左薬師の各坐像、光背は花形にして環珞付、台座には線刻を施している。裏に墨書がある」とあります。墨書については、「具王くわうのん 阿弥陀 屋久志」とあり、もう一枚には「く王くわうのん あミ多 屋くし」と書かれてあると記されています。

（文／えびの市文化財保存調査委員会）